

Course number		U-LAS28 10003 SJ48					
Course title (and course title in English)		アラビア語 I B (文法) A1101,A1102 Primary Arabic B			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OKA MARI
Group		Languages		Field(Classification)			
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C	Number of credits 2
Number of weekly time blocks		1	Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods		Tue.3/Tue.5		Target year		All students	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>前期に引き続き、アラブ世界の共通語である現代標準アラビア語（正則アラビア語：フスハー）の基礎文法を学びながら、アラブ・中東・イスラーム世界と現代世界についての理解を深めます。後期は、講読用テキストの精読を通して、前期に学んだ文法事項を逐次確認しながら、基礎的な語彙や表現、構文を学習します。不規則動詞の派生形から派生した単語を3語根に還元して、自分独りで辞書を引き、母音符号が振ってあるアラビア語現代文のテキストに取り組みめるようになることを目指します。また、パレスチナ問題をはじめ、現代中東世界の諸問題についても考えます。</p>							
[Course objectives]							
<p>・不規則動詞の派生形から派生した単語を3語根に還元して、独りで辞書を引いて、アラビア語現代文の読解に取り組みめるようになる。</p>							
[Course schedule and contents]							
<p>後期は、シリアの作家、ザカリーヤ・ターミルがアラブの子どもたちのために書いた児童文学の短編を3本程度、精読し、前期に学習した文法事項を確認すると同時に、アラビア語現代文の実践的な読解力を養います。 1本の作品に関し、2回～4回の授業を予定しています。 最後の数回は、1年間の授業の総決算として、現代アラビア語のニュース記事に挑戦します。</p> <p>1年前は文字さえ知らなかった言語で、いま世界で起きている出来事を伝えるニュースが読めることに感動を覚えるでしょう。</p>							
[Course requirements]							
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".							
[Evaluation methods and policy]							
<p>授業への積極的参加度、課題への取り組み方、小テスト（随時）および期末テストで、総合的に判断します。 成績評価基準の詳細については、授業中に指示します。</p>							

Continue to アラビア語 I B (文法) A1101,A1102(2)							

アラビア語ⅠB（文法）A1101,A1102(2)

[Textbooks]

黒柳恒男、飯森嘉助 『現代アラビア語入門』（大学書林）ISBN:978-4475018388（講読用のテキストは適宜、プリントを配布します。）

[References, etc.]

（References, etc.）

池田修、竹田新 『現代アラビア語小辞典』（第三書館）

竹田敏之 『アラビア語表現とことんトレーニング』（白水社）

[Study outside of class (preparation and review)]

「復習」の大切さは言うまでもありませんが、とくにこの段階では、「予習」と「音読」がアラビア語学習を支える大きな柱となります。児童向けの文学作品と言っても、動詞の活用や文法構造は複雑ですので、決して侮れません。事前に必ず、自分で辞書を引いて、持てる文法知識を総動員してテキストの解読に挑戦した上で授業に臨みましょう。この「能動的な」解読作業を自分で行うかしないかによって、結果は大きく違ってきます。予習せずに授業で解読方法を「受動的に」聞いて理解しただけでは、決して「自力で読める」ようにも、一人で辞書を引けるようになりません。さらに、復習の際は、テキストを何度も何度も、スムーズに読めるようになるまで、声に出して音読しましょう。毎日、5分でもかまいません。音読することで、習った単語や表現が自然と身につきます。

PandAに随時、練習問題や課題をアップします。

[Other information (office hours, etc.)]